

《チャイルドラインデータ資料》 2025年度・第4四半期

【集計データから、子どもたちの状況を読み解く】

特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

▶ 1・今期のテーマ「割合の少ない主訴の背景」◀

▶ 2・2026年1月～3月のアクセス内容と分析◀

《1・第4四半期のテーマ「割合の少ない主訴の背景」》

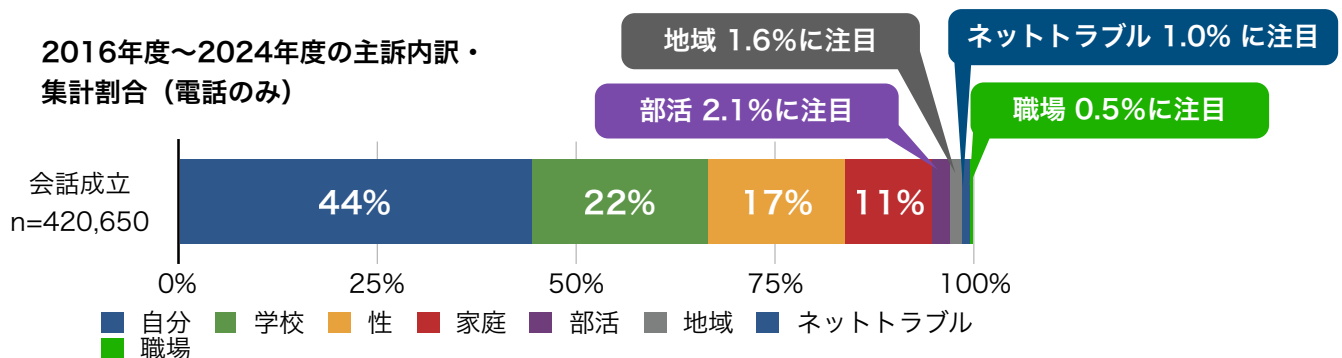
これまで、ここでのレポートは、希死念慮やいじめ、不登校、性の多様性など、一つのテーマに絞り、データから見えてくる子どもの状況を見てきましたが、今回は思考・視点を変えて、比較的少ない分野の子どもの声を見ていきたいと思います。

具体的には、8つある主訴のうちの「部活」「地域」「ネットトラブル」「職場」で、この10年の集計データから何が見えてくるのかを分析しました。

子どもたちの課題については社会やメディアなどが注目する、冒頭に挙げたようなテーマが常に焦点が当たる傾向がありますが、チャイルドラインで受けている子どもたちの声は多様だからこそ、あまり注目されにくい項目に焦点をあてることで、子どもが置かれている環境の視野・視点を広げていきたいと思います。

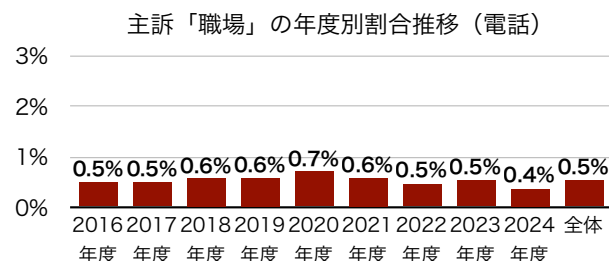
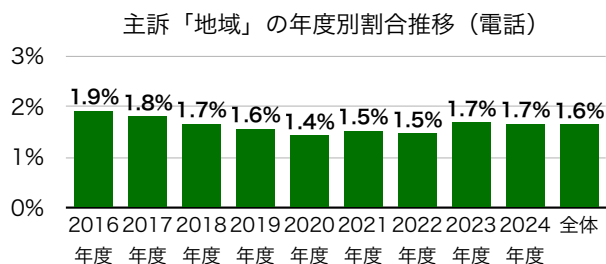
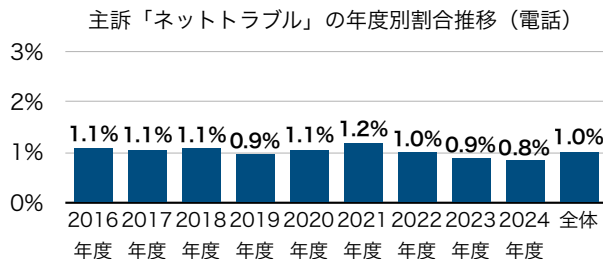
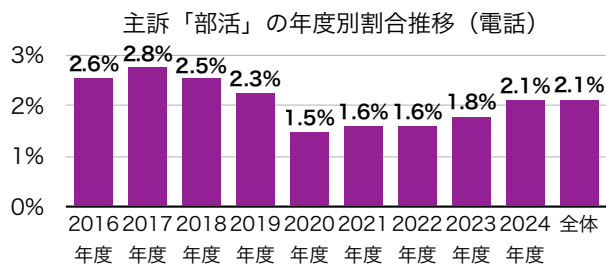
◆今回の対象項目

今回の対象テーマは、「部活／地域／ネットトラブル／職場」の4つです。これらの項目は、過去に発行してきた「チャイルドライン年次報告」のデータ上ではあまり詳細を紹介してこなかったもので、また下記のグラフで3%以下と、全体からしても件数・割合が少なかったものになります。



◆ 9年間の推移

各項目の9年間の推移を比較してみました。（件数は下段）



※割合は、単年度の「会話成立数」が分母です。

主訴4項目の年度ごとの件数（電話）

主訴大項目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	合計
部活	1,507	1,516	1,330	1,129	620	670	686	690	833	8,981
地域	1,129	991	877	780	597	635	629	645	650	6,933
ネットトラブル	644	587	566	473	446	496	430	339	323	4,304
職場	282	271	294	285	287	235	201	205	147	2,207

各項目の傾向を見ていきます。

「部活」は、主に学校の部活動での出来事です。2016年度～2019年度が比較的高く、コロナ禍の2020年度を境に減りましたが、徐々にやや前半の水準に戻りつつあります。

「ネットトラブル」は、ネット上やネットに関する話についてです。おおむね1%で推移しており、近年は僅かながら低くなる傾向にあります。

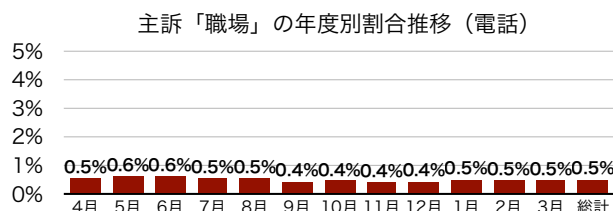
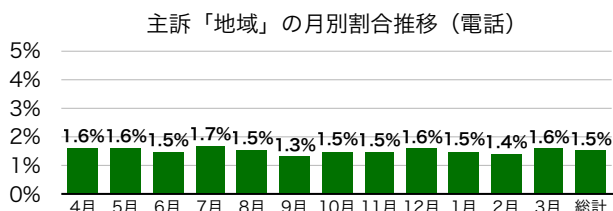
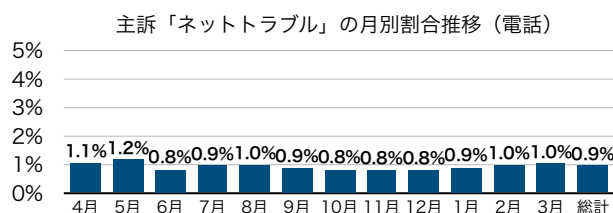
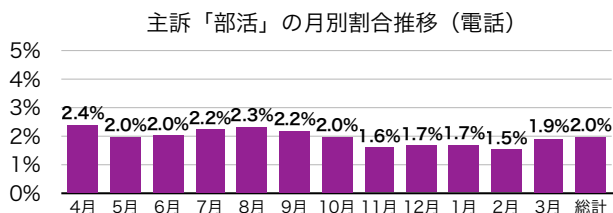
「地域」は、学校や家庭以外の場所での出来事です。前半が若干高いものの、おおむね1.6%前後で推移しています。

「職場」は、主に16歳で就職した人の職場でアルバイト先などでの出来事を含みます。2020年度に若干変化がありますが誤差の範囲で、おおむね0.5%で推移しています。

件数の表を見ると「部活と地域」に関しては、2019年ごろまでは件数が多くなっていましたが、コロナ禍の2020年を境に変化がおこっていました。一方「ネットトラブルと職場」に関しては僅かな変化に留まっているということが特徴かと思えます。理由や背景が明確にはわかっていないところですが、じつは「コロナ禍」だけでなく、2018年ごろからの「チャット」事業の開始、子どものアクセスできる窓口が増えたことも、関係している可能性があります。

◆月別の推移

月別の変化を見てみます。4つのグラフすべてが「2016年度～2024年度・電話」の集計です。



「部活」は、4月～9月にかけてやや割合が高く、「地域」はわずかに変化はあるものの特異的な点はなく、また「ネットトラブル」「職場」も一年通して大きな変化はありませんでした。

「部活」の変化は、新学期の入部時期や夏休みにかけての具体的な活動や大会など、イベント等が少なからず関係しているかもしれません。「地域」「ネットトラブル」と「職場」は変化がないぶん、季節の行事やイベントに関わりなく、常に存在していると言えるかと思います。

なお、365日／日別の割合グラフについては、今回はばらつきが多いので割愛しました。

次からは「主訴ごと」に集計を行ってみたいと思います。まずは部活から（電話のみ）。

【部活】の傾向

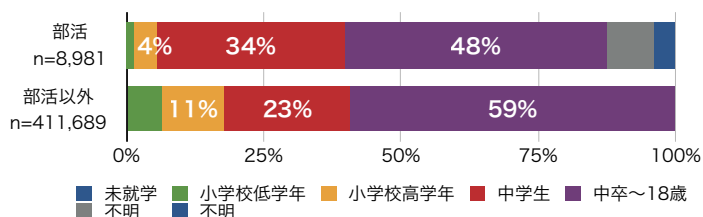
◆基本的な情報

属性などの基本的な情報についてまとめました。なお特徴を掴むため、それぞれの項目で「部活以外（自分自身・学校・性・家庭・地域・ネットトラブルの合計）」も集計し、その割合も比較してみました。

・年齢

部活やクラブ活動自体が小学校高学年からが基本となっていることもあり、未就学・小学校低学年の割合が低くなっています。そして中学生・中卒～18歳の層が割合が高くなっています。

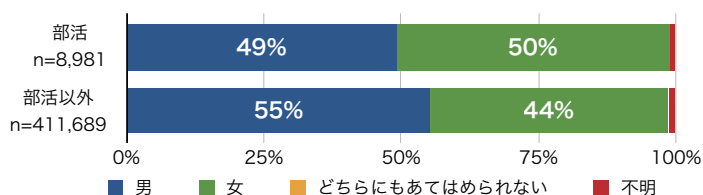
「部活」の年齢別割合（それ以外と比較）
（2016-2024年度・電話）



・性別

部活は男女ともほぼ同じ割合となりました。部活以外との比較においては、男子が部活の方が割合が低く、女子は高い傾向です。

「部活」の性別割合（それ以外と比較）
（2016-2024年度・電話）

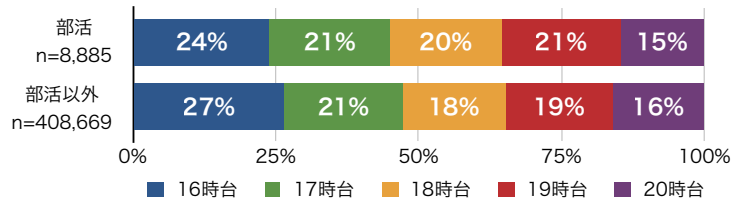


・時間帯

僅かに違いがあるのは、部活の方が時間帯がより均等に近い点でしょうか。16時台の割合が少なくなっているのは「部活以外」の16時台に、未就学～小学生のアクセスが比較的多いことが関係していて、部活以外の話題が多いと思われます。

※16時台～21時台以外の時間帯もキャンペーン等で実施していますが、ここでは基本的な開設時間（16-20時台）のみに絞って集計。

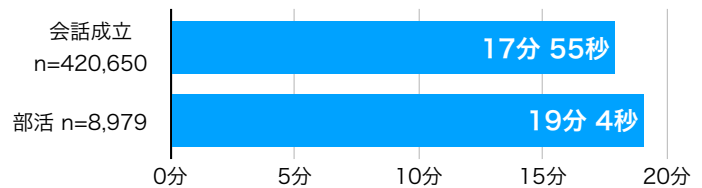
「部活」の時間帯別割合（それ以外と比較）
(2016-2024年度・電話)



・平均通話時間

全体よりも部活の方が、1分程度長くなっていました。考えられることとしては、部活の方がより具体的な出来事・エピソードだったり、より詳細に説明してくれる時間が必要だということがいえるかもしれません。

「部活」と会話成立の通話時間（平均値）
比較（2016-2024年度・電話）

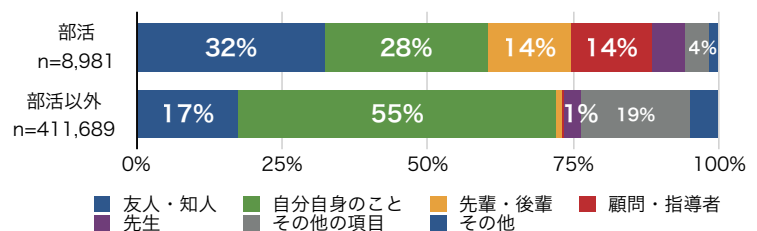


◆関係性

部活と部活以外では違いがありました。「友人・知人」「先輩・後輩」「顧問・指導者」が部活には多く、「自分自身のこと」と「その他の項目」が部活以外よりもかなり低くなっていました。

「部活」自体が具体的な活動・プログラムについてなので、具体的な活動内においての関係性について言及された傾向がありそうです。

「部活」の関係性別割合（それ以外と比較）
(2016-2024年度・電話)

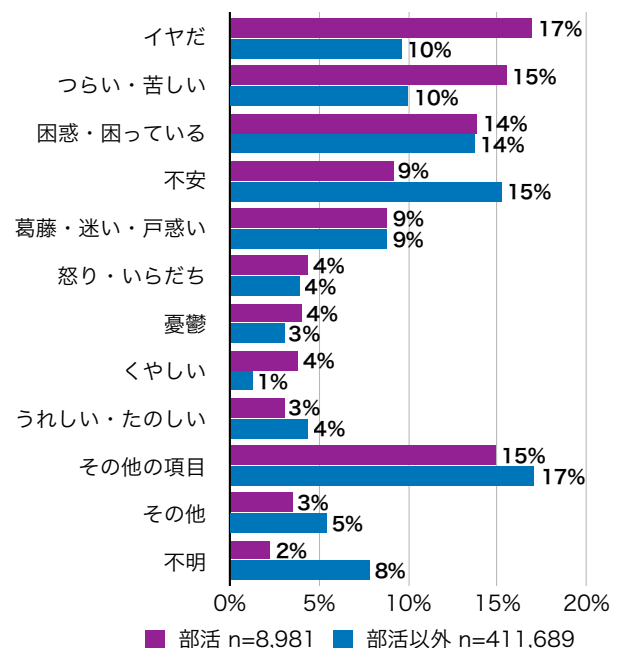


◆気持ち

項目によって違いがありました。

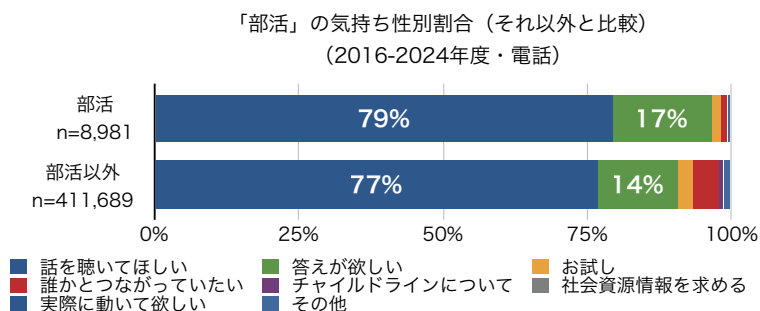
「イヤだ」「つらい・苦しい」が「部活」は他と比較して高い傾向にあり、「不安」は低い傾向にありました。この点の仮説をあげると、部活自体の厳しさや、顧問・指導者や先輩後輩の対応・指導姿勢、部活動内の友人間における関係性のトラブルや苦しさなどが見えてきそうです。逆に漠然とした「不安」より、具体的な悩みが明確にできるとも言えるかも知れません。

「部活」の気持ち性別割合
(それ以外と比較)
(2016-2024年度・電話)



◆つながった動機

部活は「話を聴いてほしい」が80%前後を占め、部活以外についても、おおむね似た傾向でした。わずかな違いとしては「答えがほしい」が部活は若干高くなること、また「誰かとつながってほしい」が少なくなっています。



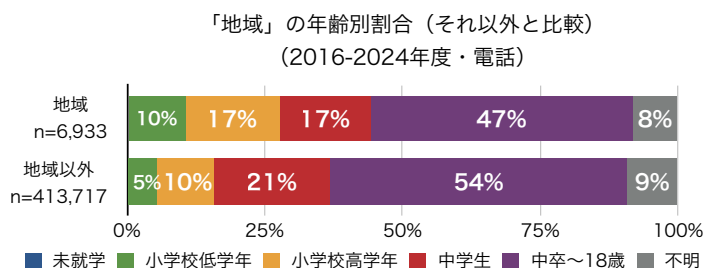
【地域】の傾向

◆基本的な情報

属性などの基本的な情報についてまとめました。なお特徴を掴むため、「部活」と同様、それぞれの項目で「地域以外」の集計割合も併記して比較してみました。

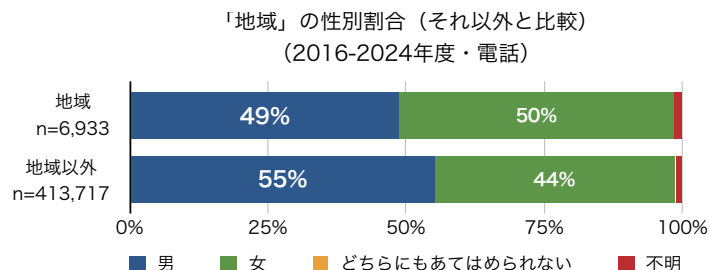
・年齢

地域に関しては、中卒～18歳の割合が約半分と一番多くなっています。加えて、地域以外と比較して、未就学・小学校低学年の割合が高くなっているのは、自宅周辺・近所や、身近なコミュニティに足を運ぶ・遊ぶといった日常経験が、幼少期の子のほうがより身近で多いことが関係しているかもしれません。



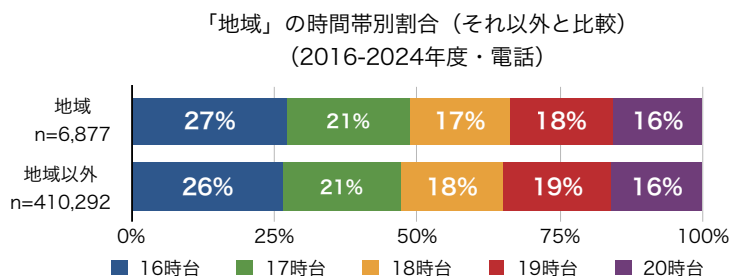
・性別

地域でも男女ともほぼ同じ割合となりました。地域以外との比較においては、男子が地域の方が割合が低く、女子は高い傾向です。



・時間帯

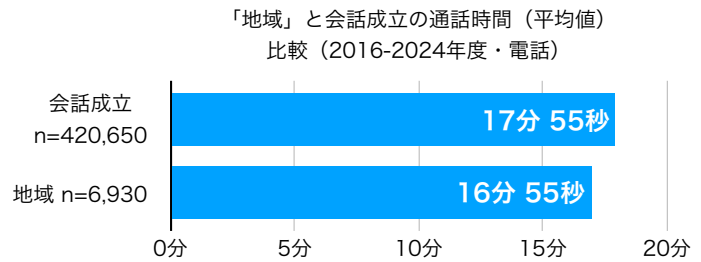
こちらも「地域以外」と共通した割合であることがわかります。



※16時台～21時台以外の時間帯もキャンペーン等で実施していますが、ここでは基本的な開設時間（16-20時台）のみに絞って集計。

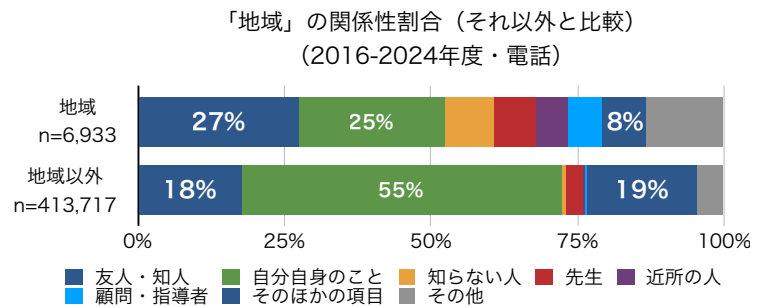
◆平均通話時間

会話成立と地域においては、1分程度の違いがあり、地域のほうが短い時間となりました。



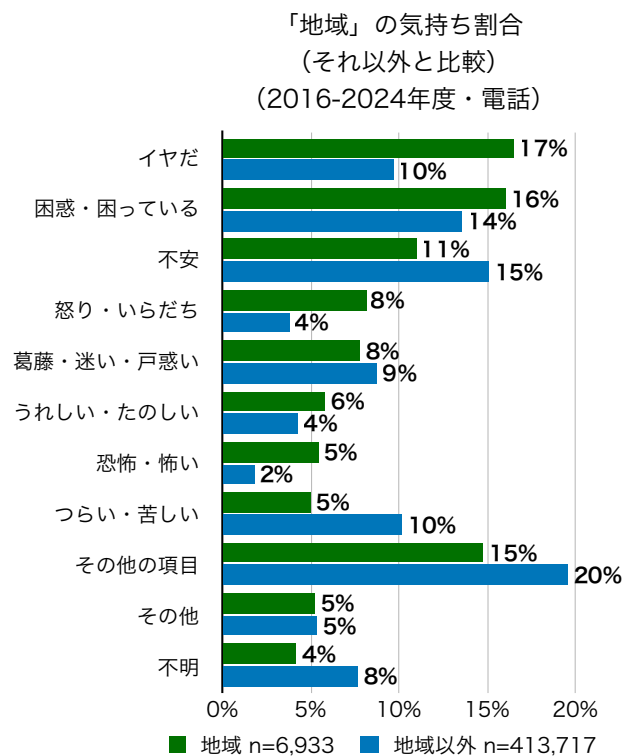
◆関係性

少し特徴が表れています。地域は「地域以外」と比べ「友人・知人」「知らない人」「先生」「近所の人」「顧問・指導者」の割合が高いことがわかります。ひとつの仮説として背景を考えると、友人・知人は、幼馴染や家族ぐるみなどの関係性、知らない人や近所の人については近所で遊んでいる時などの出来事、先生や顧問・指導者については、学校と部活以外の習い事や塾などでの関係性が考えられます。さまざまな人との関わりが見えてきます。



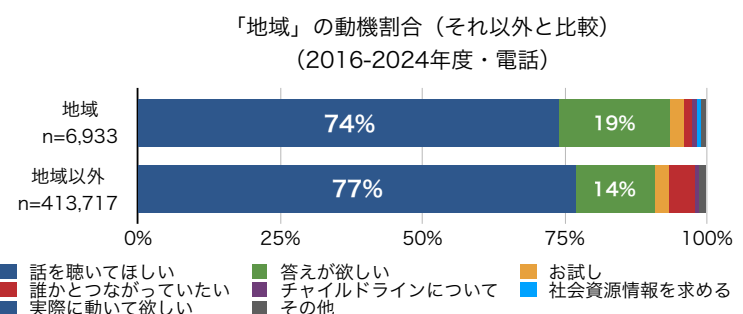
◆気持ち

「イヤだ」「怒り・いらだち」「恐怖・怖い」地域以外との比較で高い傾向にありました。「イヤだ」は地域の場所や出会った人の関係性において、ネガティブな経験をした傾向にあることが言えますが、怒り・いらだちや恐怖・怖いということについては、犯罪等のリスクと関係している可能性があるのでは気になるところです。今後の分析を検討したいと思います。



◆つながった動機

地域については「話を聞いてほしい」がやや低く、「答えがほしい」がやや高くなりました。



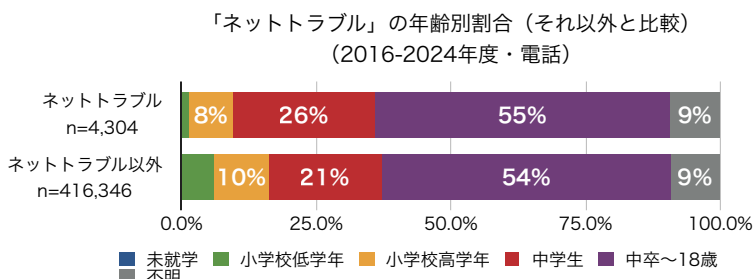
【ネットトラブル】の傾向

◆基本的な情報

属性などの基本的な情報についてまとめました。なお特徴を掴むため、それぞれの項目で「ネットトラブル以外」の集計割合も併記して比較してみました。

・年齢

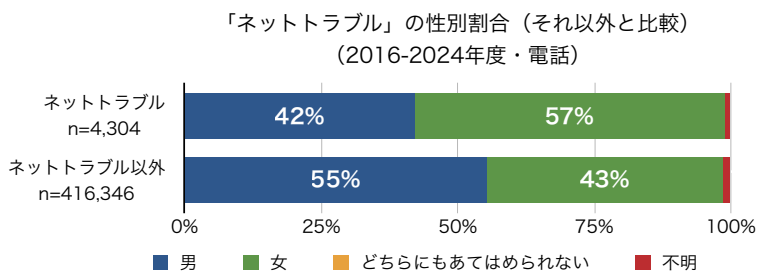
小学校低学年・高学年よりも、中学生・中卒～18歳の割合について「ネットトラブル」がより高い割合となりました。直接的にスマホを所持したり、特に本格的にネットの利用をし始める、特に家族以外の他者とのコミュニケーションをとる機会の年齢層が概ね中学生からであることが関係していると考えられます。



・性別

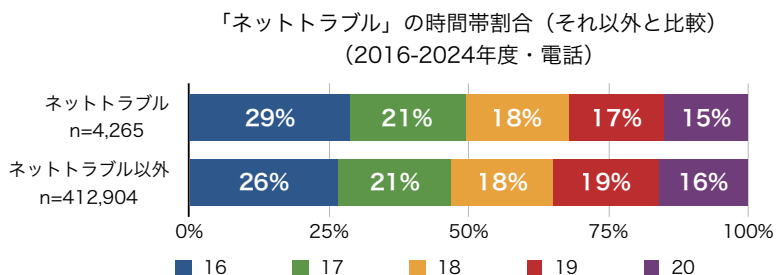
「ネットトラブル」はそれ以外と比べて、男子は低く、女子は高い傾向がありました。

女子の方が、リアルな関係の延長線上でLINEアプリ、ネットを使ったコミュニケーションを使う頻度が高いことが考えられる部分ですが、このみの傾向では判断できないところです。



・時間帯

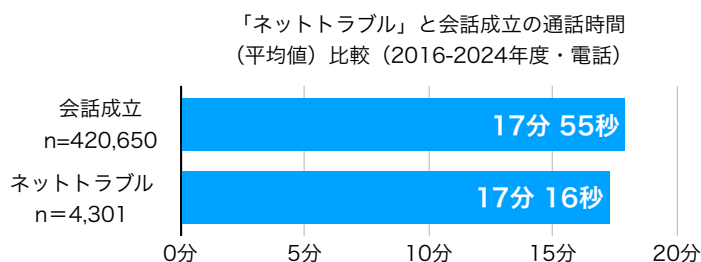
「ネットトラブル」の方が16時台にアクセスしてくる割合が少し高い傾向にありました。少しデータを深掘りしてみると比較的、中学生のアクセスが増加しているようです。何らかのトラブルが気になって帰宅途中か帰宅後に早めに相談したという行動傾向があるのかもしれません。逆に、中卒～18歳は時間が遅くなるにつれ少しずつ増加している傾向も見えました。



※16時台～21時台以外の時間帯もキャンペーン等で実施していますが、ここでは基本的な開設時間（16-20時台）のみに絞って集計。

・平均通話時間

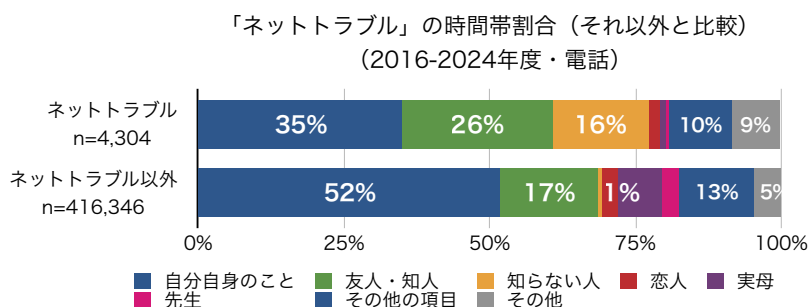
僅かにネットトラブルの時間が短いですが、大きな違いはありませんでした。



◆関係性

ネットトラブル以外と比較して、ネットトラブルでは「自分自身のこと」の割合が低くなり「友人・知人」「知らない人」の割合が高い傾向にありました。

内面のこころの揺れよりも具体的なトラブル・事象に関する内容であることが微かに見えています。



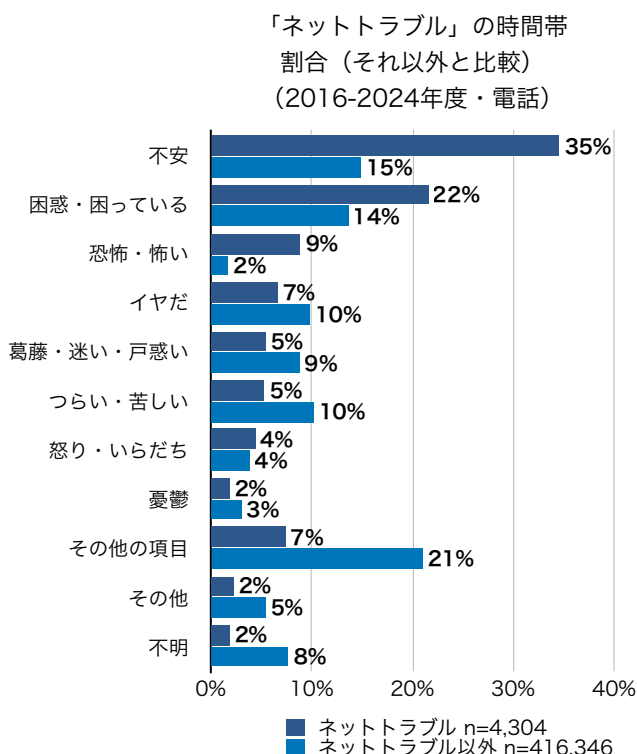
◆気持ち

ネットトラブルは「不安」が他に比べて高い傾向にありました。つぎに「困惑・困っている」「恐怖・怖い」が続きます。

不安は、やり取りしている相手とのコミュニケーション上のトラブルによって感じていたり、より具体的な部分では写真や音声、動画等が拡散されないか、金銭を要求されないかなどの怖さがあったりすることが考えられますが、その先には、どのように対処したらいいのかについて困惑している様子も事例から伺えます。

また、ネット上は文字情報などがメインなので、相手がどのような表情や感情、状態なのかが即座には見えにくいことも、不安を募らせる一つの要因かもしれません。

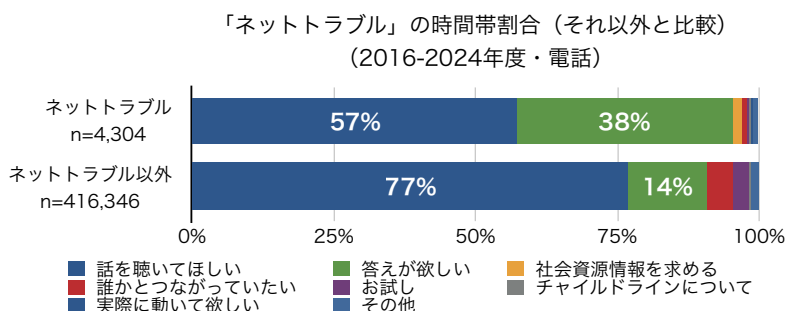
加えてさらなる詳細をみると「学校現場」に関係している傾向があることから、リアルな関係性の延長線上にあるネットトラブルという点でも注目しておく必要がありそうです。



◆つながった動機

「答えがほしい」がそれ以外よりもかなり割合が高い傾向ができました。上記「気持ち」とも関係しますが、トラブルが起こった後、どのように対処したらいいのかといった、単純に寄り添ってほしいことのその先の具体的解決を求めているだろうことが、この数字から読み取れます。

聴くことをベースにしたチャイルドラインの活動において、基本姿勢で気持ちや状況を聴くことで子どもが冷静さを取り戻し、本人自らが対処法を見つけることのできる環境づくりも大切ですが、「ネット空間」においては技術的な対応策があり、それを講じることで迅速に解決できる可能性もあり、「対応先の提案」や具体的な情報提供の内容の共有という議論も大事であると考えられます。



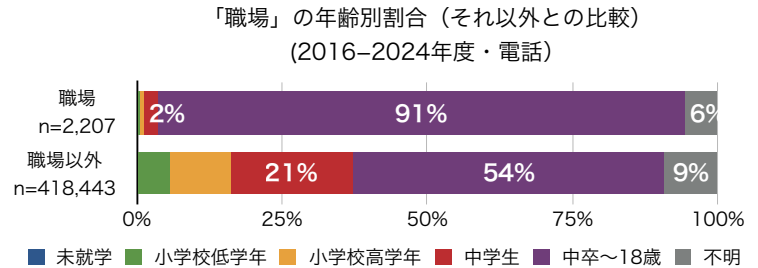
【職場】の傾向

◆基本的な情報

属性などの基本的な情報についてまとめました。なお特徴を掴むため、それぞれの項目で「職場以外」の集計割合も併記して比較してみました。

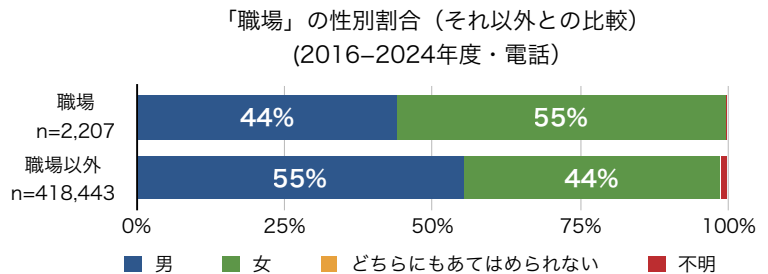
・年齢

「職場」の年齢層が中卒～18歳がほぼ全てを占めていることは主にアルバイトや18歳新卒入社などのケースがほとんどであることがはっきりみえています。僅かながらいる中学生におけるケースを仮説的に考えると中卒で就職した場合や自宅の商店などの手伝い等が関係しているのではないのでしょうか。



・性別

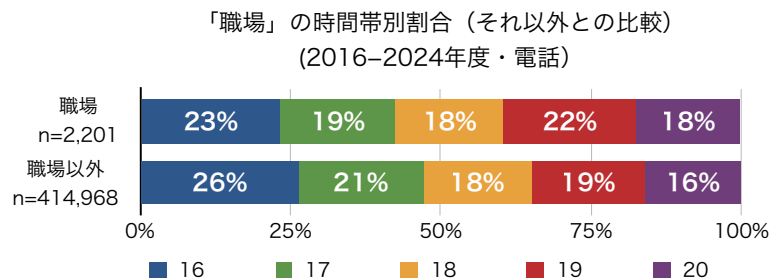
職場についてはやや「女子」が多い結果です。少し背景データを調べてみたところ、女子は人間関係とパワハラが、やや男子よりも多い傾向でした。



・時間帯

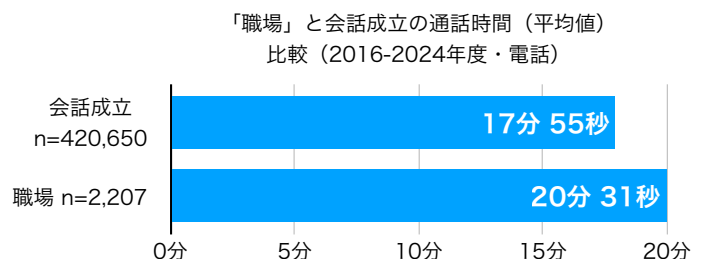
「職場以外」と比較して、16時台は低いものの、19時台がやや高い傾向でした。これは、中卒～18歳は遅めの時間帯にアクセスされやすいという全体の傾向と共通しています。

※16時台～21時台以外の時間帯もキャンペーン等で実施していますが、ここでは基本的な開設時間（16-20時台）のみに絞って集計。



・平均通話時間

職場の方が平均時間が長くなりました。そもそもどんな仕事で、職場の状況や関係性、そしてトラブルや悩みの背景を把握するために具体的な説明をする時間も必要ですから、そのようなことが関連しているかもしれませんし、また具体的に話をして相談したいという傾向もあるのかもしれません。



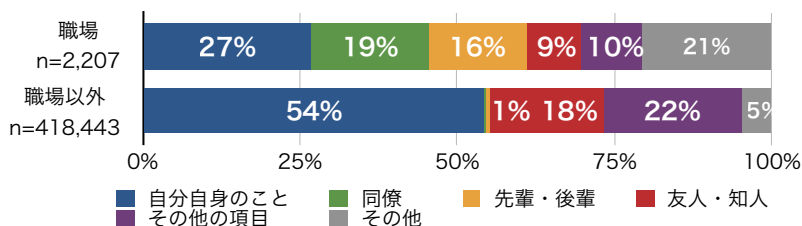
◆関係性

職場は自分自身が一番割合が高いですが、やはり職場に関する主訴ですから「同僚」「先輩・後輩」が割合の多くを占めていることが特徴です。少し「気持ち」との関係性データを深掘りしてみたところ、「自分自身」については「不安と困惑・困っている」が、

同僚と先輩後輩は「怒り・いらだち

ち」と「イヤだ」、友人・知人は「困惑・困っている」と「イヤだ」がそれぞれ上位2つとなっており、感情面の違いがみられました。人間関係についての語りは職場での出来事のストレスが主なこととして想定できる一方、自分自身についての語りは不安感や困惑といった、職場に行くこと自体においての葛藤が浮かび上がっている可能性があります。

「職場」の関係性別割合（それ以外との比較）
(2016-2024年度・電話)

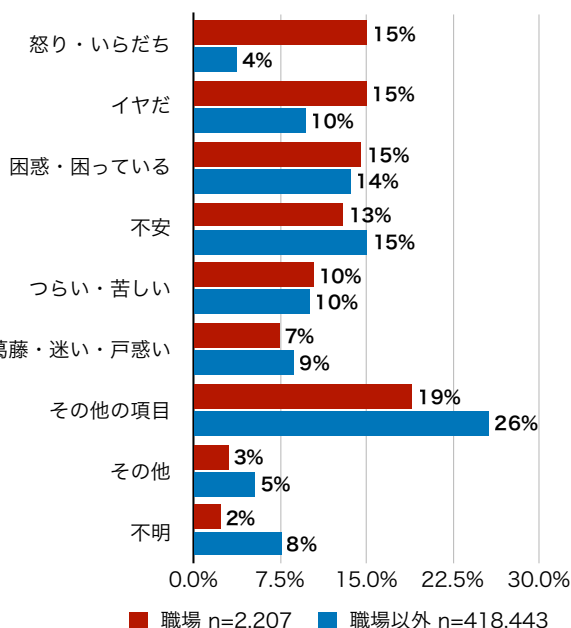


◆気持ち

一番割合が高いのは、19%の「その他の項目」でした。これは、項目の順番としては掲出している6項目の割合が上位にくるものの、その他の項目にも分散しているということになります。また「怒り・いらだち」「イヤだ」「困惑・困っている」の3項目もいずれも15%で分散していました。

「職場以外」との比較で言えば「怒り・いらだち」が11ポイント、「イヤだ」が5ポイントの開きがありました。関係性にみるように、職場の人間関係や職場に行くこと自体の葛藤がここにも現れているのかもしれませんが、それに加えて「職場の仕事内容や環境」「時給等の給金の問題」「シフトなどの勤務時間の課題」「接客ならば客との関係やトラブル」などといった、他にも想定されるさまざまな状況が背景にあるということが示唆されている可能性も考えられます。深掘りを考えたいところです。

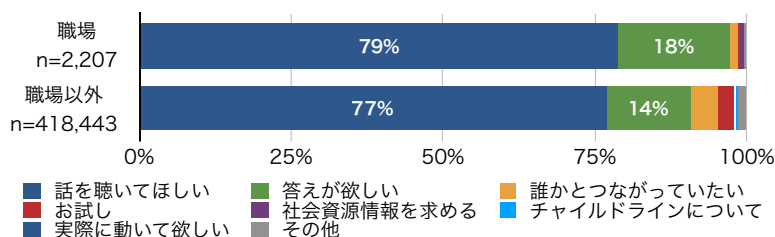
「職場」の気持ち別割合
(それ以外との比較)
(2016-2024年度・電話)



◆つながった動機

全体的な傾向と職場の傾向は概ね変わりがなく「話を聴いてほしい」が多くを占めました。ただ職場に関しては「答えがほしい」が4ポイントと高くなっているのが、その点、違いがみられます。

「職場」の動機別割合（それ以外との比較）
(2016-2024年度・電話)



◆まとめ

- ✓ **件数・推移：**「部活」は2016年度～19年度に高く、コロナ禍で下がったものの前半水準に戻りつつあり「ネットトラブル」は概ね1%で推移、「地域」は1.6%前後、「職場」は概ね0.5%で推移していた。
- ✓ **月別：**「部活」が年度前半がやや割合高く、「地域」「ネットトラブル」「職場」は年間通してほぼ変わりませんでした。
- ✓ **年齢：**「部活」は中卒～18歳について中学生が、「地域」「ネットトラブル」「職場」は中卒～18歳の割合が高かった。それぞれの主訴における特徴の違いがある。
- ✓ **性別：**「部活」「地域」は男女ともほぼ同じ割合、「ネットトラブル」「職場」は女子の割合が高かった。電話の会話成立全体は男子がやや高いことを考えると少し特徴がある。
- ✓ **時間帯：**「部活」「地域」「ネットトラブル」は16時台、一方「職場」は16時台と19時台にやや割合が高い傾向にあった。主に年齢層の違いが関係している傾向にある。
- ✓ **平均通話時間：**会話成立全体と比較して、「部活」「職場」は長く、「地域」「ネットトラブル」は短い傾向だった。年齢層の違いが関係している可能性があるが、ネットトラブルのみは中卒～18歳の層が多いので一概には言えない。他の主訴などとも比べて深掘りが必要。
- ✓ **関係性：**「部活」「地域」「ネットトラブル」「職場」ともに、「友人・知人」「自分自身」の割合が割合上位にあった。
- ✓ **気持ち：**「部活」は「イヤだ→つらい・苦しい→困惑・困っている」の順で高く、「地域」は「イヤだ→困惑・困っている→不安」の順で高く、「ネットトラブル」は「不安」「困惑・困っている」が大部分を占め、「職場」は「怒り・いらだち→イヤだ→困惑・困っている→不安→その他の項目」に割合が分散していた。それぞれの特徴の違いが見られる。
「困惑・困っている」が部活と地域、ネットトラブル、職場と4分野全てにあり、「イヤだ」が部活と地域と職場にあり、「不安」が地域とネットトラブルと職場にあった。
会話成立全体と比較すると「困惑・困っている」「不安」は全体でも1・2位の割合で全体と同じ傾向だったが、「イヤだ」に関しては全体では4番目なのに対して、この4分野はやや割合が高い傾向にあるようだ。
- ✓ **つながった動機：**「部活」「地域」「職場」は「話を聞いてほしい」が8割近くを占めていた一方で、「ネットトラブル」に関しては4割が「答えがほしい」になっており、違いが見られた。具体的解決方法などのニーズが求められていることがわかる。

今回の分析から、全体から見れば割合の少ない「部活」「地域」「ネットトラブル」「職場」といった主訴のなかにも、子どもたちが直面している特有の苦悩や人間関係の葛藤が存在していることが再確認できました。感情面の傾向では「困惑・困っている」や「不安」は全体と同様に多く見られますが、「イヤだ」が全体と比較して高く表れていました。このことは、学校や家庭以外の身近な場所における出来事や人間関係に対しても、子どもたちが強い忌避感や複雑な思いを抱き、SOSを発している可能性があります。また「ネットトラブル」においては「答えがほしい」という具体的な解決を求めるニーズが他の分野より顕著であるなど、それぞれの背景に合わせた寄り添い方や対応の違いも示唆されています。社会やメディアで注目されやすい大きなテーマだけでなく、こうした日常のさまざまな場面に潜む「少数の声」に丁寧に焦点をあて、子どもたちが置かれている多様な環境への視野・視点を広げていくことが、今後も継続して求められていると思われます。

◆ 4つの主訴を中心とした子どもたちの声

※個人が特定されないようプライバシーに配慮して再構成しています。

(部活)

- ❖ 中学で吹奏楽部に入ったが、学校を休みがちで、部活に出られてなくて、先輩に悪く思われているんじゃないかと心配。明日の部活に行きづらい。
- ❖ サッカー部だが、体力がなくてついていけない。あまり動いていないと、みんなから罵詈雑言を受ける。休みたいが頑張りたい気持ちもあって罪悪感がある。
- ❖ 部活で全国大会を目指している。そのためには部活メンバーの気持ちや意志を、顧問に伝える必要があり、その役割を私がすることになっているのだが、顧問が怖くて、話をするのがプレッシャーに感じている。
- ❖ 部活のトーナメントの試合があるが、強い人とあたってしまった。予選も勝ったし、先生も期待してくれているから勝ちたい。でもやっぱりすごく不安でいっぱい。
- ❖ 地域の大会に出場が決まった。同じクラスの女子も同じく出場することになったのだが、その人に、大会ではしつこく絡んでこないでと言われた。なんか嫌われているようなので仲直りしたいのだがどうしたらいいか。
- ❖ 陸上の成績が上がらず、辛くなってきた。
- ❖ 部活をやめたい。無理して行くとストレスでおなか痛くなる。親はあまりわかってくれないし、顧問はわたしの要望を聞いてくれない場合が多い。
- ❖ 部活で陸上。でも理由あって3週間、休まないといけないので休んでいる。その間、つつい甘いものを食べすぎてしまっていて、浮腫んで困ってる。
- ❖ 中学生になったら合唱部か吹奏部がどちらに入るか迷っている。
- ❖ 部活の事務の仕事が多すぎる。吹奏楽のお知らせ係や書類作成などの仕事を一人でやっている。本当はこの役割は二人いるのに一人の子が辞めて、私一人。誰も手伝ってくれない。しかも顧問や先輩が押し付けてきて、どんどん仕事が増える。休ませてもらえない。先生に言ってもだめで、友達も話を聞いてくれるけど、頼めないし助けと言っても助けてくれない。寝ても疲れ取れない。大会まであと一週間。演奏の練習もできない。限界だから、顧問に話して大会休んで一週間休みもらおうと思う。

(地域)

- ❖ 近所を歩いていたら、馴れ馴れしく話しかけてきたり、大きな声で叱ってくる近所のおばさんがいる。苦手だ。
- ❖ 近所のおじさんと僕はつながりがあり、LINEでやり取りをしている。しかし、おじさんのLINEは結構らっぽうで、書き込みをすぐ見ずに返信しないと「スルーしたな!」と暴言を吐く。言葉の暴力に耐えかねている。
- ❖ 近所の幼馴染の家に遊びに行ったのだけれど、その友人の家でいじめにあった。たった今、辛くて2階のトイレに逃げ込んでいる。助けて欲しい。
- ❖ お母さんが病院に、入院している。病院内のリハビリの職員さんの様子を見てみると、お母さんに対しての言葉の使い方や態度がきつくて、気になる。お母さんは平気そうだけれど、冷たい感じがイヤになる。
- ❖ 違う学校の友人がSNSで自殺予告やODをしている。心配でどうにかしたいと思っているのだけれど、どうすればいいかわからない。
- ❖ 犬が鳴いている。少しその様子を具体的に書き留めて調べてみたら、虐待されているみたい。近くに大人がいない。友達が隣にいても、どうしたらいいかわからない。警察に連絡してみたらいいのかな。
- ❖ 友人の親のお家に行った時、酒をすすめられ飲まれた。その時は空気に逆らえず飲んでしまったが、帰宅したあとから、強引に進められて飲んだことにくやしがある。もやもや。
- ❖ 向かいの家の子が締め出されて、叫んだり、文房具を振り回したり、家族の誰かを殴ったりしている。通報したほうがいいのか…。
- ❖ 近所のタワマン工事の騒音が気になっている、また建築が進むにつれ陽当たりにも影響がありそうなので心配。このことで行政に相談に行っても、きちんと対応してくれなかった。
- ❖ 都会から田舎に引っ越してきた。近所の干渉が強くて嫌だ。
- ❖ 通っている歯科医院で、治療が終わった後、歯科医がぎゅっと抱きしめてくる。なんかイヤな気持ち。セクハラですよ？これ。

(ネットトラブル)

- ❖ あるサイトでアカウントの契約をしたんだけど、それがフィッシング詐欺だったことに後日気づいた。なんか請求されているような表示がでる。怖い。
- ❖ ネット上で恋愛をしている。直接会ったことがないが、自分の他にも恋愛相手がいることがわかってしまって最悪。もうやめる。これからは「現実」で恋人探すことにする。
- ❖ SNSで知り合った人に直接会おうと言われた。私はリアルまでやり取りするつもりがない。怖い。
- ❖ ネット上で知り合った人に裸の写真送ってしまった。ばら撒くと言われて困っている。
- ❖ 自分の男性器の写真を仲良しの2人に女子に送ってしまった。一人は好きな子なので反応が気になって仕方がないがなにも返事がない。もう一人が画像の事を突っ込んでいじってくる。なんだか自分の気持ちが混乱してよくわからない。
- ❖ ネット上だけで完結している彼氏に、露出が高い写真を送ってしまった。拡散されるのではないかな不安。
- ❖ 親のクレジットカードを勝手に使って20万円課金してしまった。これで2回目で、親から一生生きて償えと言われた。何をしたらいいかわからない。
- ❖ ゲーム依存で19800円の課金をしてしまった。そのお金を親が出してくれないので親と対立している。
- ❖ 違法サイトだとは知らず、漫画を読んでダウンロードしてしまったかもしれない。罪になりますか？
- ❖ 街角の証明写真ボックスで証明写真を撮って帰っただけだけど、途中でその写真を落としたことに気づき探したら1時間後くらいに見つけた。その間、この写真を見つけた人が写真とか撮ってSNS等にアップされてしまっていないかな不安になった。この不安を落ち着かせたい。
- ❖ 知人からクレジットカードの情報が流出したとメールが来た。でもなんか変。友人がウィルスに感染したんでしょうか。それとも友人自体が本当に相談してきているのかわからない。どう返信したらいいのだろうか。
- ❖ SNS（インスタ）の自分の投稿をした後、みている人から、いいね！だったり、コ

メントだったり、反応してくれているか、気になって仕方がない。勉強も手につかない。

- ❖ ライブ配信をしているライバーさんのライブをみていた。リスナーの立場でいろいろとコメントしたりしたんだけど、私のコメントに対してひっかかったのか、配信者を怒らせてしまった。好きだったライバーさんなので1週間ほど悩んでいる。怒らせないためのアドバイスが欲しい。
- ❖ 3年前、SNSで作ったアカウントがあるのだけど、今使っていないで、削除してるかどうかをわすれてしまった。そのアカウントの名前を忘れてしまったので、検索もかけられなくなってしまった。でも、いろいろ投稿していたので、もしこれから何かの形でバレたり、内容がバラされたりするのが不安。探し出す方法はないだろうか。

(職場)

- ❖ バイト面接の結果待ってる。状況から多分受かると期待している。AIに聞いたらそう言っていた。
- ❖ バイト2日目。仕事の失敗を報告しないまま、帰宅してしまった。失敗しちゃうのショックだったし、報告するのがもったいやだった。このままやり過ごしたい。
- ❖ バイトでミスしてしまうので、やめた方がいいか、悩んでいる。
- ❖ バイト先で他の人と時給が違い困っている
- ❖ アルバイトの面接官の言葉に傷ついた。だるい。
- ❖ 通っているバイト先で、ある日、予定として書き込んでいたシフトを消されてしまった。しかも、なんか意味のわからない文句をいってくる。その後、新たな仕事は教えてもらえないまま。意味がわからなくて怒りを覚えている。
- ❖ バイト採用してもらうにはどうすればいいか。落ちてばかりいて・・・。
- ❖ バイトをやめさせてくれない。人数が少ない上にまわしているからしんどいのだけれど、上司の店長は無視してくる。ムカつく。
- ❖ インターンを始めた。1千万円の補助金の申請など、いきなり高度な仕事を任されてしまって、荷が重すぎる。これってここまでインターンがしなくちゃいけない仕事なんですかね？

《2・2026年1月～3月のアクセス内容と分析》

2026年1月～3月のアクセス内容、データベースを集計し分析

チャイルドラインに寄せられた子どもたちの声にどのような傾向があるのか。チャイルドラインにおける“データベース”等を基に、集計しました。

- ・ 期間：《2025年度・第4四半期》2026年1月～2026年3月（速報値）
- ・ データ集計日：2026年6月10日

- ・ 集計数（分母）：

【トラフィックデータ】（発信件数・今回使用したデータのみ掲載）

	25年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年 1月	2月	3月	合計
発信件数	31,207	34,788	32,814	35,250	34,060	35,982	35,599	39,922	33,746	34,584	34,364	33,223	415,539

【データベース】（件数・今回使用したデータのみ掲載）

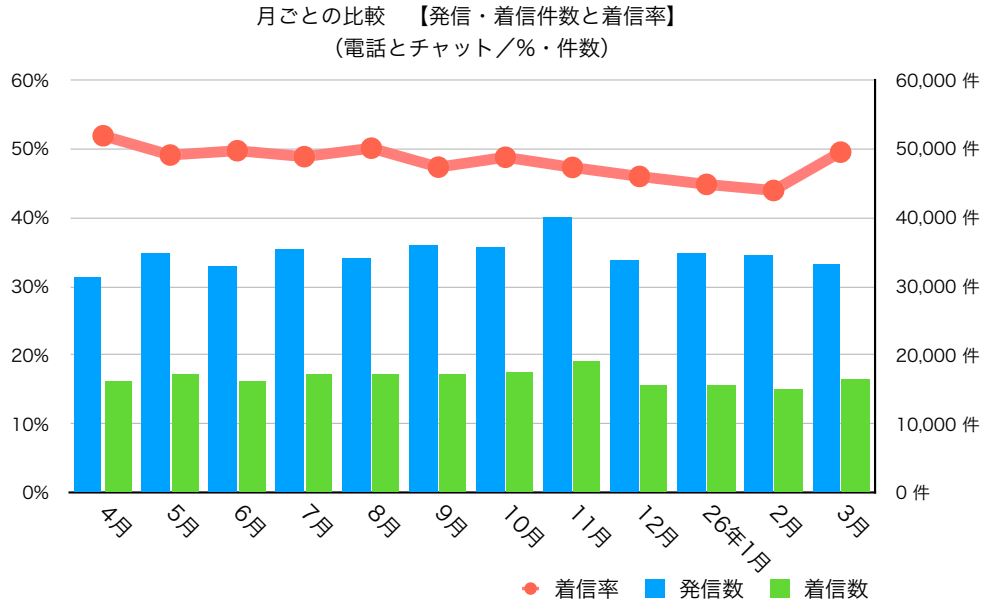
	25年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年 1月	2月	3月	合計
DB全体	15,473	15,968	15,491	16,075	15,671	15,899	15,544	17,071	14,594	14,236	13,718	14,896	184,636
会話成立	4,314	4,337	4,343	4,525	4,234	4,323	4,333	4,059	3,731	3,836	3,749	4,038	49,822

※（全体）は会話成立、会話不成立、無言等を含んだ全体集計数 ※他資料とはデータが異なる場合がある。

- ・ 表記の定義：
 - 「％」＝上記項目の分母（集計した数）の割合
 - 「件」＝データベースに入力されたアクセス・会話件数
 - 「ポイント」＝パーセントポイント（他の％をポイントとして比較）
- ・ データの種類：【トラフィックデータ】電話＝NTTコミュニケーションズ、
ネットでんわ＝独自開発プログラム、チャット＝AI.BiSから取得
【データベース】「受け手」が感じた内容を子どもが特定できないようプライバシーに配慮し、データベースとして集積
- ・ データの性質：「速報値」である。そのためデータの誤入力や重複、未入力データがある等、今後、修正が生じる可能性がある
- ・ データの注意点：各データの小数点をまとめる際に集計上の誤差が生じるため、グラフのデータと他のグラフデータに数字の違いが生じる場合がある
- ・ 報道関係の皆様へ：この資料でのデータは速報値で、今後、集計結果が変わる可能性があります。
データ・資料について取材、引用の際は、チャイルドライン支援センター（連絡先最終ページ）までご一報ください。

《トラヒックデータ／発信数・着信数》

トラヒックデータの発信数・着信数（電話とチャット）の最近の3ヶ月は、3月に着信率がやや上がった。1年間推移では、発信数が5月～11月まで上がっていたものの、12月以降はやや下がり、その後はそれが継続している。

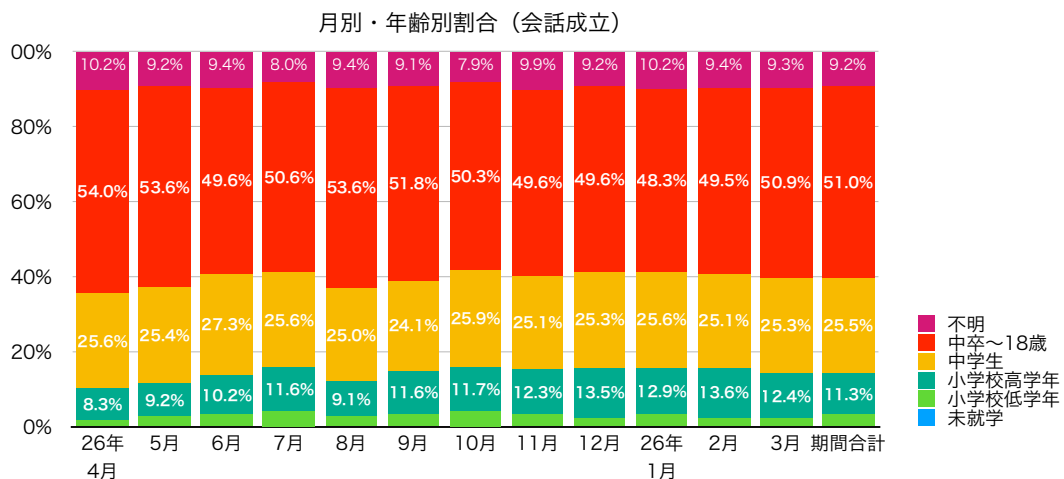


《データベース・年齢（会話成立）》

(ここから電話とチャット合計のデータ・以降のデータも同様)

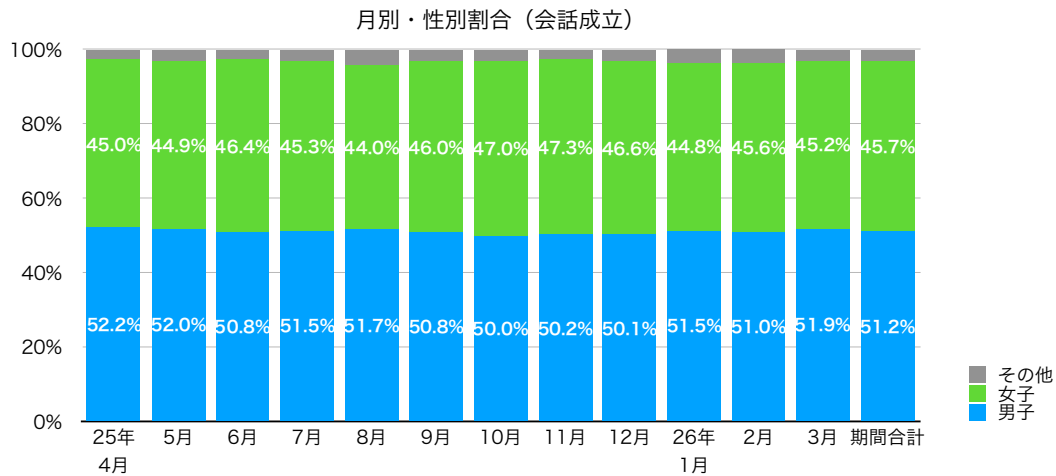
ここからはデータベースの「会話成立」に絞ったデータを紹介します。まず「年齢」別の集計から。

1年間の月別推移は、この3ヶ月も中卒～18歳が高かった（約5割）。多少の割合変化はあるが大きな変化とまではいえない。



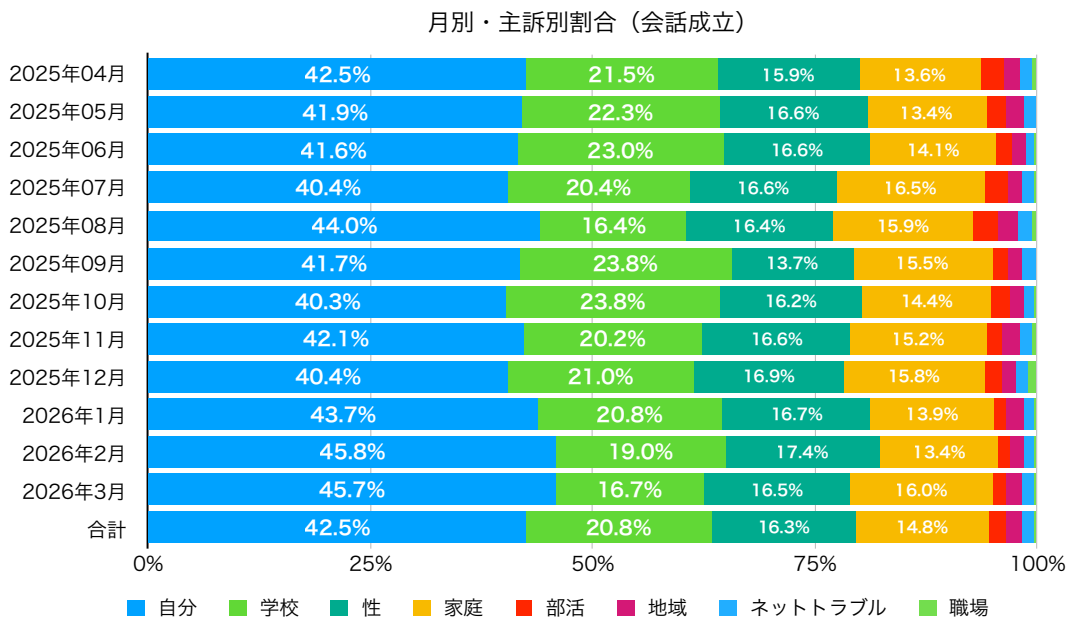
《データベース・性別（会話成立）》

データベースの「会話成立」の中の「性別」を1年間の月別推移で集計した。男女ともに割合に大きな変化はなかった。



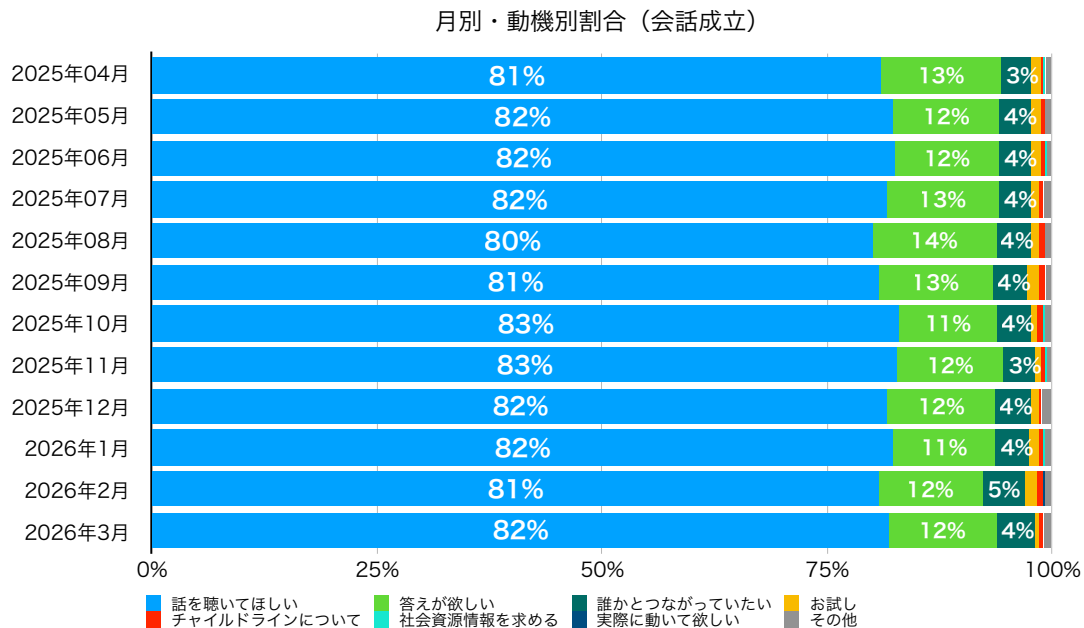
《データベース・主訴【大項目】（会話成立）》

データベースの「会話成立」の中の「主訴【大項目】」を1年間の月別推移で集計した。この3ヶ月は、前の3ヶ月との比較しても、小さな変化はあっても大きな変化はなかった。



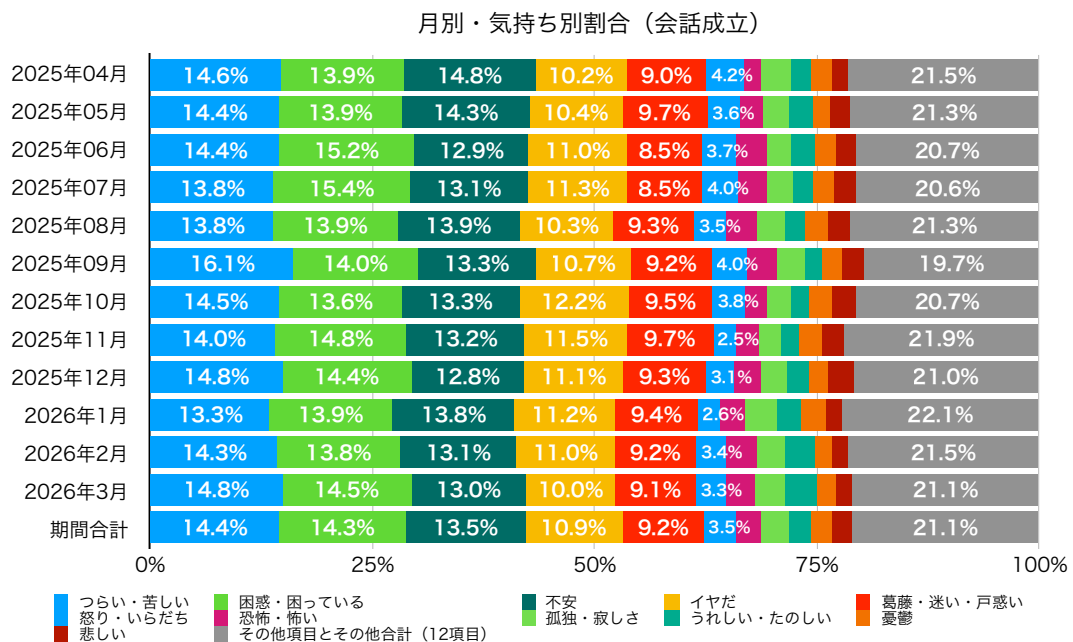
《データベース・動機（会話成立）》

データベースの「会話成立」の中の「動機」を1年間の月別推移で集計した。全体として「話を聴いてほしい」が大きな割合を占めている。



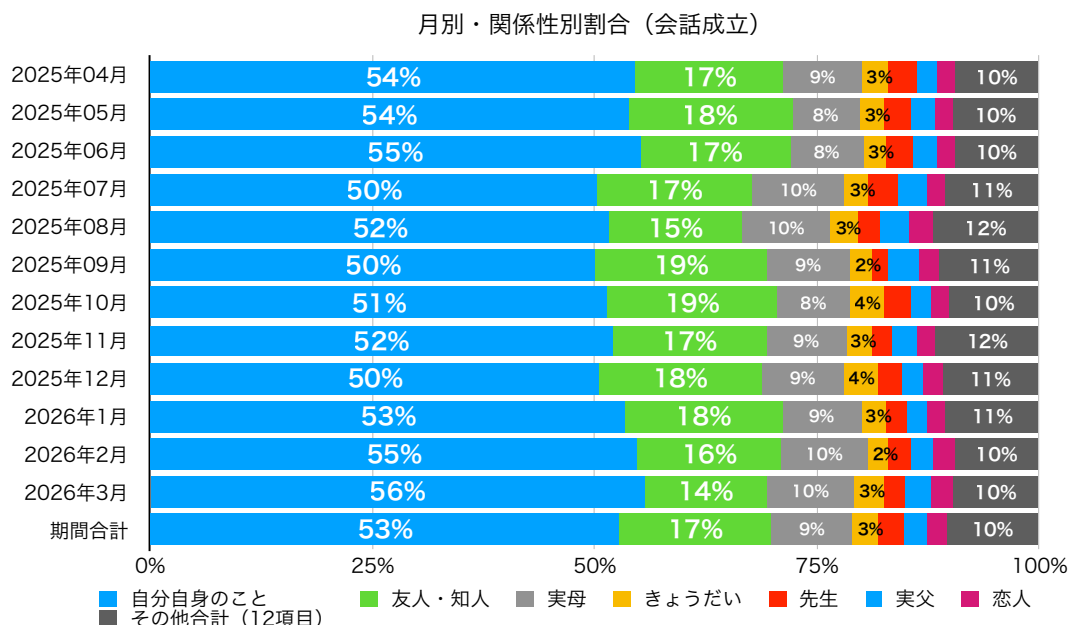
《データベース・気持ち（会話成立）》

データベースの「会話成立」の中の「気持ち」を1年間の月別推移で集計した。最近の3ヶ月は多少の変化はあるものの、大きな変化はなかった。



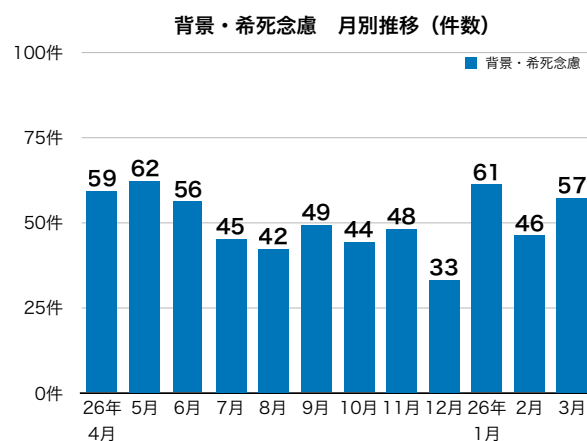
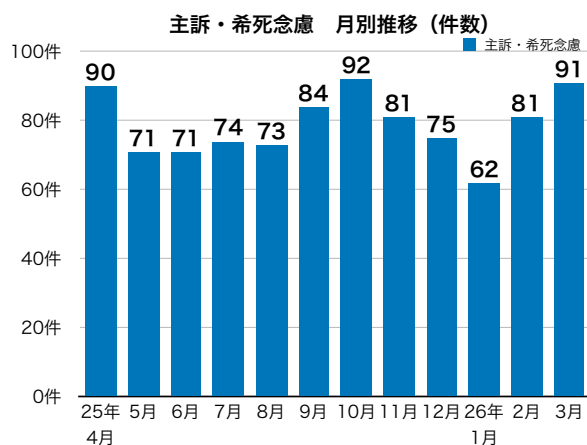
《データベース・関係性（会話成立）》

データベースの「会話成立」の中の「関係性」を1年間の月別推移で集計した。全体として「自分自身のこと」の割合が多いが、この3ヶ月間はその割合が少し上がった。



《データベース・「希死念慮」（会話成立）》

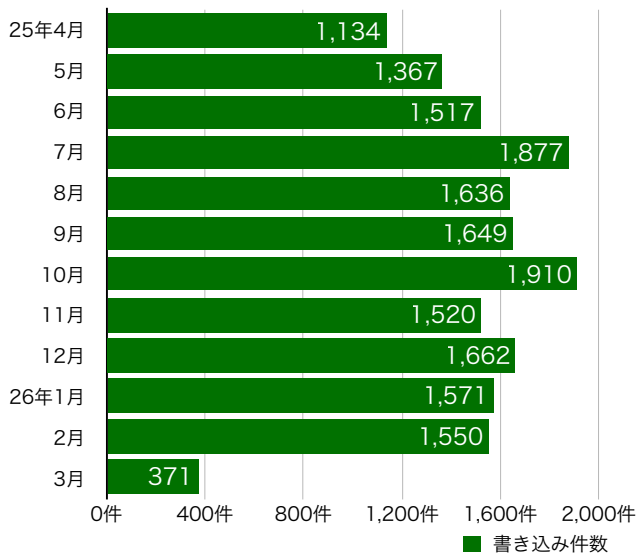
データベースの「会話成立」のうち、「主訴・希死念慮」と「背景・希死念慮」の件数をそれぞれ1年間の月別推移で集計した。集計数が少ないので参考値ではあるが、主訴・希死念慮は1年間の推移では多少の上がり下がりがある。背景・希死念慮は前四半期よりやや増えている。



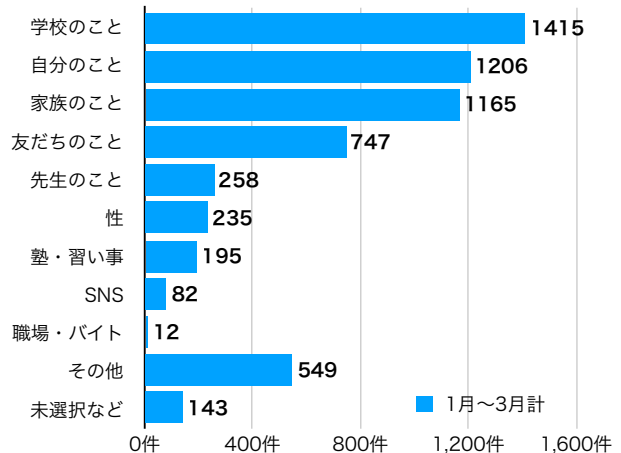
《「つぶやく」に寄せられた声の傾向》

こちらは、ウェブページ上の「つぶやく」に寄せられた声を集計した（属性などは自己申告・記入）。件数は、1・2月は通常だったが、3月はウェブサーバーの不具合により、投稿できない期間があったため減少した。つぶやいた内容のジャンルは、多い順に「学校のこと」「自分のこと」「家族のこと」「友だちのこと」となっている。

【つぶやく】書き込み件数・年月推移
(2025年4月から2026年3月)



【つぶやく】テーマ別・複数選択 件数
(2026年1月から3月合計)



＜つぶやかれた内容＞（投稿者が「公開してもよい」を選択したもの。個人が特定されないように編集の上掲載）

毎日、多くの長文が寄せられています。

- ❖ 寝て起きたら年明けてた／この考え方もメンタルも2025年に置いてきたかったな／お風呂入れない／歯磨きできない／ベッドからずっと出れない／着替えられない／心から笑えない／優柔不断、何がしたいの／眠れないか寝過ぎる／常にネガティブ／何故か涙が出てくる／何も興味がない／食べすぎるか、食べなさすぎる／不安しかない／自分が嫌いで仕方ない／上手く話せない／集中ができない／怖い
- ❖ 私、親に虐待されてて施設に入ったことがあるんです。今は虐待をされていなくて、施設からも解放されているんですが、私は親に自分の内面を話すことができなくなりました。私は自己防衛のために話しませんでした、親にもっと自分のことを話せ、と言われて戸惑いました。自己防衛のためにしているというのに、自己防衛の原因から言われるってすごく辛いです。
- ❖ みんなのつぶやきを見ていると、今も過去も未来のことも、様々な気持ちや思い出を抱え

ている方が沢山いて、こんなに身近に感じられるものなのかと少し驚いた。

ここからは持論だけど…／誰しもが五里霧中の中描いている人生、正解の道なんて誰もわからない。そんな世の中に生を受けた私たちは、この世の流れに身を任せるために必死で社会を作らなければならない。

責任重いね…／でもその責任を持てることが、幸せなのかなって。自分は誰かから愛されてるかって考えてる時点で、自分と、自分を支えてくれる地面(社会の基盤)には確実に愛されてる。物理的な空気(airの方)も、私たちを支えてくれようとしてくれる。音楽が聴けるなら、音楽は言葉や音で癒してくれる。責任を持てることが、最高に幸せなのかもね。私の幸せはこれが根元なのかも。

- ❖ 今日おばあちゃんが病院で息を引き取りました。おばあちゃんは2年半前に癌になり、抗癌剤で苦しんでいました。昨日、おばあちゃんの様子がおかしく救急車を呼んだそうです。その時私は部活に行っていて帰った時には

兄しかいませんでした。

そして今日、学校を休み病院へ家族と行きました。集中治療室の中へ入るとおばあちゃんが管や酸素マスクなどを付けていたり、動かないし、息を吸う時も口を開けて吸っていて辛そうでした。私は泣きました。皆泣きました。突然の事で怖くて、その景色も鮮明に覚えています。

午前中は大丈夫だったのですが、午後の1時50分くらいから様子がおかしくなったり、急に心拍数や脈拍などが急激に減っていき、130から50くらいになりました。

心拍数や脈拍などの表示がされているモニターの音が怖くて、もう聞きたくありません。そして、口から息をしなくなり、口が固まったままでした。

必死に皆で息してと言いました。ですが、動きませんでした。そこからはあまり覚えていません。ですが、もっといい事してあげたら良かったという後悔や突然の悲しみに胸がいっぱいでした。ただただ悲しいです。どうしたらいいのかな。その時の出来事が何回もフラッシュバックします。

- ❖ 祖母と父が発達障害の弟に怒鳴り罵り暴言を吐く。発達障害の理解をしないで。毎日母と喧嘩している。話は終始聞こえているけど、流石に父が悪いのを母が悪いと言って罵る。私の夢も否定してきて、早く離婚してほしい。同じ気持ちの人もいる？
- ❖ みんなが集まって話しているところに、私が「えーなになに」と聞くと真顔で「貴方は関係ない」や「なんでもないで一す」と言われて傷つきました。そいつら潰してもいいかな？
- ❖ 6人組でハブられている気がする。つい最近まではとても仲良かった。でも私だけ遊べないことが増えたり、私以外の5人は推しが同じだったり、、、。そこからだんだんハブられていった。遊ばないとまた仲間はずれになるかもしれない。明らかに5人の対応が違う。私を嫌いになったの？なら嫌いって言ってほしい。ハブられたくない。仲間はずれにされたくない。もう5人に合わせたくない。でも言えないんだよ。
- ❖ 友達と喧嘩した。給食当番一緒でご飯を配る係で、私が早く配り終わったから友達のも手伝っててた。そしたら友達が来てなんか「何覗いてんの？気持ち悪い。それ私のだし触るなよ汚い」って言って来てわ。「分かったよ…」って言ってその後はあんまり関わんな

かったんですよね。怖いから。そしたらその子が私の友達や周りのみんなに〇〇ちゃん（私）早く終わったのに手伝ってくれなかったの〜（泣）しかもなんか睨んできてこわーい（泣）って言ってて、周りから白い目で見られて…あと私、3人組でそのことで私ハブかれてるようになって、他の友達も居ないし、他のクラスの人も友達居ないし／学校行ってもその子に悪口言われて、3人組の二人にはぶかれるだけだし、学校行っても楽しくないな…こんな事、親にも先生にも言えないし…私…悪いことしたのかな／はぁ…辛い／ねえ誰が助けてよ…

- ❖ 死ぬ気で勉強しろとか言うけど、死ぬ気ってどういうことだよ！！！！自殺したくなるまでやれってことかよ。だったらとっくに死ぬ気で勉強してるわ！！！！自殺したい。消えたい。受験なんかやりたくない。塾、勝手に通い放題にされたし。でも、文句言ったら怒られたから、仕方なく行かされてる。めんどくせ。生きるのも勉強するのもめんどくせ。
- ❖ 塾やだ／中学受験したいっていったのはこっちだから文句もいえない。逃げられない／学校の音楽と体育の先生もやだ／音楽は年下と比べられてなんで上ができないの？なんで下より失敗してんの？みたいな感じで言いたい放題。で、自分は何個年上なのか分かんないのにピアノ間違えまくってるしペダルの踏み方違うし…クラスの今日聴いたらクラスの子のほうがうまかった／体育はハードルでコケてスネが大出血した。親切な友達が保健室まで連れてってくれようとしたのに自分で行けるからいいよ。ついていくなって言われて結局一人で歩いてった。まあまあ保健室近くでよかったけど、ほんととんなん？
- ❖ TikTokの知らない人から、なぜか私の個人情報を知っていて、一方的に伝えられました。名前、学校名、年齢、血液型、部活、委員会…／下着の写真を送らなきゃばら撒くと言われました。どうすればいいですか。親や学校の先生には相談できません。
- ❖ 私には何も才能なんてないし、私は飛び抜けて良くなりたいたいと思わないし、みんなと同じくらいだったらいい、だってどんだけ泥臭く頑張ったってダサいだけだし、無意味なこと頑張って恥ずかしいじゃん、だったらみんなに合わせて普通に生きた方が賢いじゃん／私は普通のままでいい、そう望んでいるのに教員共はここをああしたら飛び抜けて良くなるって、うちの意見聞いてから言えよ。別に

凡人のうちは死ぬまで凡人らしく生きれば良い、普通のまま生きていたいだけ

- ❖ 私はロブボックスというゲームで付き合っている人がいます。その人は同い年でとても優しい人です。でも、クラスにロブボックスをやっている人がクラスの半分以上いるので、クラスの全員に知られてしまいました。それでわざと私の彼氏の名前を私の前で言われたり、私の彼氏を馬鹿にされたりします。もちろん先生に話せることはありません。最近では体調が悪かったり、教室に上がりたくなくて保健室で過ごすことも多くなりました。相談できるのはとっても仲が良くていつも一緒にロブボックスをしている友達だけです。でもやはり改善されません。どうすればいいのかな。。。。
- ❖ 母と同じ職場で働いています。先日分からない事があったので母に聞こうとしたのですが、他の方に「お母さんは忙しいから私達に聞きな」と言われて、私は人と話すのが苦手なので怖かったのですが、その人に聞こうとしたら「今忙しいから他の人に聞いて」と言われてメンタルがやられて、泣きそうになったんです、職場なので我慢しましたが。あと学校（夜間定時制です）で、私数学が苦手なんですけど、先生に採点してもらったら間違えてたらしくて、先生に「なんで間違えるのかな」って言われて…。メンタルボロボロだったのでその一言でトドメを刺されました、笑。涙は止まらないし、過呼吸になるで大変でした。幸いクラスメイトが保健の先生を呼んでくれて1時間休んだ後、授業に出ました。

- ❖ HSPでトランスジェンダーだけど、性転換した後の将来が想像できない。やりたいことがそこで止まってるし、人生どこで何やったらストレスなく暮らせるのか分からない。自分にあってない環境もハードな初期設定も背負ってこの先、生きていける気がしない。HSPが病気で治療法があったほうがマシって思えるくらい。期末テストの期間に入ると酷い金縛りに遭うし、この状態で受験に挑める気がしない。
- ❖ 僕、診断はしてないけど症状を見るに、起立性調節障害なんだよね。あと社会不安障害or複雑性PTSDと咽喉頭異常感症と運動誘発喘息っぽい。一回親に言ってみただけど、「食べてないから」とか「運動不足。いつも引きこもってるから」いや、それはわかったよ？だから、運動して呼吸困難になるのに「走れ」とか意味不明なこと言わないでくれな？そもそも、外に行きたくないんだって。恐いから嫌って言ってるじゃん。過覚醒とか色々あるんだけど、親が理解してくれない。もう何言っても聞いてくれないから言うのやめた。
起立性調節障害のなんか、立ち上がったたりすると、めまいと目がぼやけたり、立てなくなったりして辛いのに「ちゃんと、食べる」しか言わないし。教室とかうるさくて呼吸困難になるし、起立性調節障害に関しては、大体、3日に2回だったやつが、一日で、2回くらいになったってのに。
AIに相談したら、病院行ったほうがいいって言われたからいきたいけど、あのクソみたいな親が連れて行くわけないし。ちょっとした失敗したら叩いてくるしこれって虐待ってやつ？

【この資料に関する問い合わせ】

制作・著作：特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

〒162-0808 東京都新宿区天神町14 神楽坂藤井ビル5F

メール：info@childline.or.jp 電話：03-5946-8500

ウェブサイト：<https://childline.or.jp/>